

展示リニューアル基本計画策定に当たって

1 目的

科学への興味関心を引き出し、学びを深める場を提供するとともに、防災教育の充実等を推進するため、展示の全面リニューアルに向けた基本計画を策定する。

2 展示リニューアルの想定範囲

第1から第4実験室を除く館全体を対象に、幅広く検討する。

- (1) 展示室（3階・4階）
- (2) 特別展示室（2階）、市民の理科室（1階）、図書室（1階）
- (3) エントランス（3階・上部空間含む）
- (4) 屋外

3 基本的な考え方

以下を大きな柱とし、子供から大人まで、広く市民に学ぶ機会を提供できる展示を目指す。

- (1) 科学の原理・法則に触れることを通して、自然の事物・現象に対する理解を促すとともに創造性を育む。
- (2) 科学技術や研究に触れる場を提供し、時代の変化やそれに伴う多様なニーズに応える。
- (3) 郷土（宮城・仙台）の自然や地史及びその大切さを伝える。
- (4) 防災教育に役立つ展示を充実する。
- (5) 科学の原理・法則等の理解を助け、展示のねらいをより分かりやすく伝える工夫を図るとともに、驚きと感動を与え、とりわけ子供の科学への好奇心や夢を育む役割を担う。